

GMM112 CO₂モジュール HVAC用



ヴァイサラ CARBOCAP®CO₂モジュールGMM112は、ベシックタイプのCO₂測定モジュールです。

私達人間は90%の時間を室内で過ごします。したがって室内の新鮮な空気は健康にとって非常に重要です。人間は呼吸によって二酸化炭素をはき出します。この二酸化炭素の量を室内環境の指標として使用できます。CO₂レベルが高い場合は通気性が悪く、時に不快な臭いが発生していることを示します。多くの建物において空調の制御レベルは日中を通して異なります。一般空調システムは快適な空気を保つ経済的な方法です。

ヴァイサラ CARBOCAP® CO₂センサは、高性能で耐久性が高く、抜群の長期

安定性によりメンテナンス費用を削減できます。ヴァイサラ CARBOCAP® CO₂センサの優れた性能は、電氣的に調整可能なFabry-Perot干渉(FPI)による安定した常時補正機能によるものです。

FPIフィルターは調整可能でCO₂吸収量と参照基準光を同時に測定できます。この内部参照基準光測定によって、光源の強度の変化や汚染などによる光路の変化を効果的に補正できます。冷暖房空調設備市場において、この参照基準光測定はヴァイサラ CARBOCAP®独自の機能です。他社の類似製品には参照基準光測定機能はないか、または仮の

特長

- 冷暖房空調設備やその他のCO₂計測器向けのコンパクトなOEMモジュール
- シリコンベースのNDIRセンサ
ヴァイサラ CARBO-CAP®を内蔵
- 可動部分がない優れた単光源2波長測定方式
- 抜群の長期安定性
- あらゆる空間の空調制御に最適

バックグラウンドCO₂レベルに基づいた間接的な参照測定によるものです。仮のバックグラウンドCO₂レベルの参照機能は、24時間人が滞在するような居住空間（例えば病院やワークスペース、居住用建物や老人ホームなど）にはふさわしくありません。Vaisala CARBOCAP® CO₂変換器の優れた常時補正機能により、長年にわたり安定したCO₂測定を行ってきました。

GMM112は、一般空調システム向けに特別に設計され、0~2000ppm、0~5000ppm、0~10000ppmの3種類のCO₂測定範囲を選択いただけます。

技術情報

性能

CO ₂ 測定範囲	0~2000ppm
	0~5000ppm
	0~10000ppm

精度 (繰り返し性、非直線性、不確かさを含む)
±(測定範囲の2%+指示値の2%)

長期安定性	±測定範囲の5%/5年
応答時間 T90	1分
温度依存性 (典型値)	指示値の-0,35%/°C
圧力依存性 (典型値)	指示値の+0,15%/hPa
ウォームアップ時間	1分、フル精度まで10分
製品寿命	>10年

動作環境

温度	-5~+45°C (23~113°F)
湿度	0~85%RH
圧力	700~1200 hPa
電磁適合性	EMS基準EN61326-1:1997+Am1:1998に適合、 一般環境において

入出力

動作電圧	24V (±20%) DC
消費電力	<2W
出力	4~20mA、0~10V、RS-485、2線、非絶縁

寸法

寸法 (mm)

